

**Panasonic**  
ideas for life

パナソニック電工SUNX株式会社  
第44期 中間ご報告

2011年4月1日から2011年9月30日まで



## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第44期中間期（2011年4月1日から2011年9月30日まで）の営業のご報告にあたり、平素のご支援に対し心から厚くお礼申し上げます。

当社グループは、東日本大震災の影響が想定よりも下回ったことと中国を初めとする海外への販売増加により、当初予想を上回る業績をあげることができました。

今後の国内経済は、世界的な景気減速を背景として全般に消費の落ち込みと円高の進行などの日本経済を取り巻くリスクの増大もあり、依然として不透明な状況が続くものと思われま

す。このような状況が想定される中、当社グループは、「新たなDNAの創造」すべく、成長戦略の加速をし、さらなる原価低減及び固定費の削減に努め、高収益体制を目指し、経営計画の必達に邁進してまいります。

当社は株主のみなさまへの利益還元を重要な経営政策のひとつと位置づけており、株主重視経営に向けて、中期成長戦略の実行とあわせ、業績に応じたより積極的な株主還元を実施する方針です。中間配当につきましては期初の計画通り、1株につき5円と致しました。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2011年11月



取締役社長 荒谷 悦司

### 事業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要や大きく落ち込んだ自動車生産など回復の期待感はあるものの、電力不足に伴う生産制約、世界金融市場の混乱による海外経済の下振れ、円高進行などの日本経済を取り巻くリスクの増大もあり、先行きの需要動向には不透明感の強い状況で推移致しました。

このような状況下、当社グループにおきましても前半は、震災影響が想定よりも下回ったことと売上高において中国を初めとする海外への販売が寄与致しました。

以上の結果、事業承継分を含めた当社グループ全体の売上高は、21,330百万円（前年同四半期比94.2%増）、利益におきましては、想定した以上に進展した円高による為替差損の発生及び材料の高騰による原価率の悪化がありましたが、積極的な増販策及びコスト削減効果が寄与したことにより、営業利益2,024百万円（同79.8%増）、経常利益1,931百万円（同84.4%増）、四半期純利益1,098百万円（同127.4%増）となりました。

#### セグメント別の状況

- ・センシングコントロール事業（FA用センサ、PLC、プログラマブル表示器など）

センシングコントロール事業においては、国内は主力の半導体・液晶関連向けにおいてスマートフォン関連用途に拡大しましたが、期後半は市況の落ち込みによる設備投資抑制を受けて減速致しました。一方、自動車関連向けは、震災による落ち込みから持ち直し、回復基調が続きました。また、海外は、特に中国においては工場設備自動化及び社会インフラ設備需要が高まり、販売が好調に推移致しました。その結果、売上高は12,232百万円となりました。

- ・プロセッシング機器事業（レーザーマーカ、画像処理機、紫外線硬化装置など）

プロセッシング機器事業においては、金属・自動車業界向けFAYbレーザーマーカ「LP-Sシリーズ」の販売プロモーションの浸透により、3D制御FAYbレーザーマーカ「LP-Zシリーズ」、「LP-Sシリーズ」が販売拡大しました。海外も電機・電子業界等の設備需要拡大を受け、中国・アジア地域を中心に販売を伸ばしました。その結果、売上高は4,546百万円となりました。

- ・Eco・カスタム事業（エコ関連商品、タイマ、カウンタ、カスタム商品など）

Eco・カスタム事業においては、震災以降の電力不足を受け、節電対策における電力の見える化需要が増加し、新商品投入を含め「エコパワーメータ」などEco・カスタム商品の販売が好調に推移致しました。その結果、売上高は4,551百万円となりました。

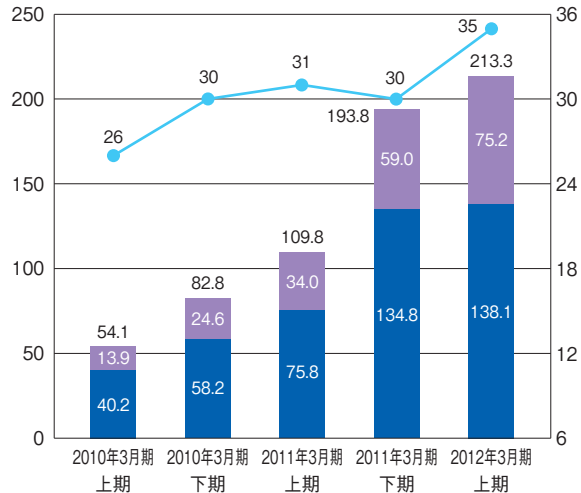
## 事業別売上高（連結）

（単位：百万円）

事業	期別	前第2四半期 自 2010年4月1日 至 2010年9月30日		当第2四半期 自 2011年4月1日 至 2011年9月30日		前年同四半期比 増減率 (%)
		金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
センシングコントロール事業 (旧センシング事業)		8,119	73.9	12,232	57.4	50.7
プロセッシング機器事業 (旧LMP事業)		2,863	26.1	4,546	21.3	58.8
Eco・カスタム事業		—	—	4,551	21.3	—
全社合計		10,982	100.0	21,330	100.0	94.2

## 国内海外別売上高推移

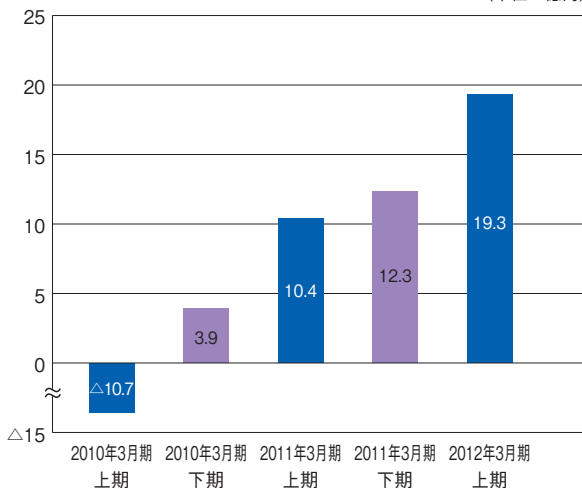
（単位：億円） ■国内 ■海外 ●海外比率



## 経常利益の推移（連結）

■上期 ■下期

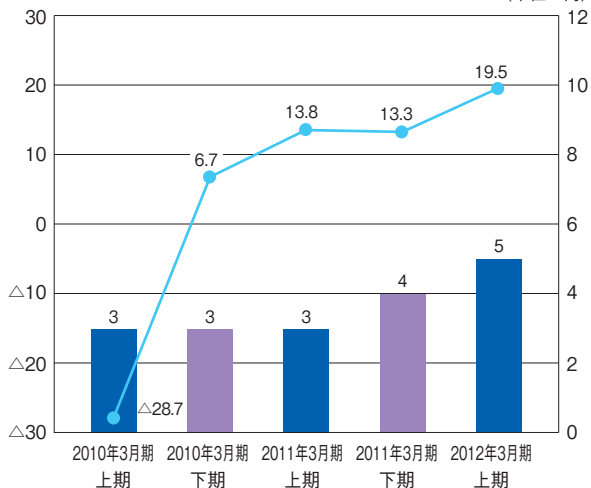
（単位：億円）



## 一株当たり四半期純利益及び一株当たり配当金

■上期 ■下期 ●一株当たり四半期純利益

（単位：円）



## 連結貸借対照表 (要約) (単位：百万円)

科 目	前第2四半期末 2010年9月30日現在	当第2四半期末 2011年9月30日現在
[資 産 の 部]		
流動資産	15,661	23,035
固定資産	8,323	11,493
有形固定資産	6,489	9,821
無形固定資産	487	469
投資その他の資産	1,346	1,203
資産合計	23,984	34,529
[負 債 の 部]		
流動負債	3,516	5,895
固定負債	1,777	2,512
負債合計	5,293	8,407
[ 純 資 産 の 部 ]		
株主資本	18,715	26,234
資本金	3,155	3,155
資本剰余金	4,517	10,534
利益剰余金	11,106	12,608
自己株式	△62	△63
その他の包括利益累計額	△88	△256
少数株主持分	62	143
純資産合計	18,690	26,121
負債純資産合計	23,984	34,529

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書 (要約) (単位：百万円)

科 目	前第2四半期 自 2010年4月 1 日 至 2010年9月30日	当第2四半期 自 2011年4月 1 日 至 2011年9月30日
売上高	10,982	21,330
売上原価	6,631	15,488
売上総利益	4,351	5,841
販売費及び一般管理費	3,225	3,817
営業利益	1,126	2,024
営業外収益	57	63
営業外費用	136	156
経常利益	1,047	1,931
特別利益	0	202
特別損失	208	112
税金等調整前四半期純利益	839	2,021
法人税、住民税及び事業税	85	610
法人税等調整額	262	288
法人税等合計	348	898
少数株主損益調整前四半期純利益	491	1,122
少数株主利益	8	23
四半期純利益	483	1,098

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 取締役及び監査役 (2011年9月30日現在)

地位	氏名	担当又は主な職業
取締役社長	荒谷悦司	代表取締役
専務取締役	指宿真	センシングコントロール事業担当 全社CR推進担当
専務取締役	沖光二	技術担当 品質・環境・安全担当 CSR担当
常務取締役	矢野敬三	営業担当 人事担当
常務取締役	満尾一彦	中国事業担当 海外営業担当 経営企画担当
取締役	赤木智	Eco・カスタム事業担当 生産担当 [パナソニック電工SUNX竜野株社長]

地位	氏名	担当又は主な職業
取締役	齊藤隆夫	経営管理担当
取締役(非常勤)	唐崎訓英	パナソニック電工(株) 制御機器本部スタッフ 事業戦略企画室長
常勤監査役	大島恭輔	
監査役(非常勤)	宮下英二	パナソニック電工(株) 制御機器本部スタッフ 事業管理部長
監査役(非常勤)	高橋孝	高橋孝税理士事務所代表 税理士

## 大株主の状況 (2011年9月30日現在)

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
パナソニック電工株式会社	39,374	69.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,026	1.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	793	1.40
パナソニック電工SUNX持株会	659	1.17
古田直史	568	1.00
中央電気工事株式会社	455	0.80
野村信託銀行株式会社 (投信口)	248	0.44
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	232	0.41
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	224	0.39
第一生命保険株式会社	160	0.28
計	43,742	77.72

(注) 当社は、自己株式181千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 新商品ご紹介

### ■プログラマブル表示器 タフタイプ：GT32-E



従来、プログラマブル表示器は、製造装置や制御盤などの操作パネルとして、主に屋内使用向けに商品化されてきました。新商品「GTシリーズタフタイプGT32-E」は、使用温度範囲を-20～+60℃に広げ、さらに耐環境性と視認性の大幅な向上を実現し、屋外での使用を可能にしました。アプリケーションとして、電気自動車用「急速充電スタンド」や「コインパーキング」などを見込んでいます。

### ■FA用画像処理機：イメージチェッカ PV200



欠陥検査など、品質管理に不可欠の画像処理機。PV200は高速・高精度・高機能をコンパクトボディに凝縮しました。従来のグレーカメラに加えカラーカメラに対応し、アプリケーションを拡大します。また使用者の負担を軽減できるよう、プログラム編集作業にも工夫がされています。さらに、「輪郭マッチング」「キャリブレーション」など機能追加も行っており、進化し続けています。

### ■タフファイバ



さまざまなモノづくりの現場で使用されるファイバセンサ。そのためファイバは、現場ごとの使用環境に応じて多品種になります。そのためユーザは使用前にファイバの選定を、使用後には保守在庫の管理を行う必要がありました。「タフファイバ」は、「汎用」「耐屈曲」「こまわり」の3種類を、新素線を使用することで統合。選定や保守在庫管理の手間を省きます。

### ■エア流量モニタ：EWA1



一般的に、工場の電気使用量の約25%はコンプレッサへの供給電力で、その約40%がエア漏洩やコンプレッサのメンテナンス不足などによる無駄となっており、省エネ実現のためには、電気とエアの管理が不可欠となってきています。「エア流量モニタEWA1シリーズ」は、超音波式の検出原理を採用することにより、オイルミストや埃による誤動作の低減を図り、メンテナンスフリーを実現しました。

# 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
**定時株主総会** 毎年6月  
**基準日** 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日  
**公告方法** 電子公告（会社のホームページに掲載します。）  
<http://panasonic-denko.co.jp/sunx>

## 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主さまは、下記の電話照会先にご連絡ください。

**株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

**株主名簿管理人事務取扱場所** 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

**（郵便物送付先）** 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

**（電話照会先）** ☎0120-176-417

**（インターネットホームページURL）** <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

## 【特別口座について】

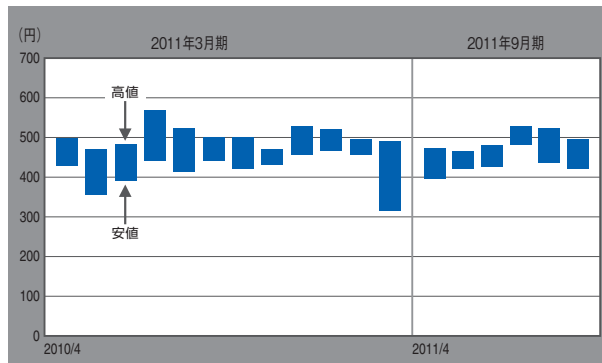
株券電子化前に「ほぶり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主さまは、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。

特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

**単元株式数** 100株

**証券コード** 6860

## 株価の推移



## パナソニック電気SUNX株式会社

**本社・工場** 〒486-0901  
愛知県春日井市牛山町2431番地の1  
電話 0568 (33) 7211 (代表)

<http://panasonic-denko.co.jp/sunx>



この印刷物はベジタブルインクで作成されています。